

平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	80
--------	----

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					
事務事業名	人権・同和問題研修会の開催						
予算科目	10 款 5 項 4 目						
予算事業名	人権教育費						
総合計画での位置づけ	互いに認め合うまちをつくる						
担当課	教育委員会	担当課長	久芳 義則				
事業担当者	小野 友輔		一次評価者	江上 智恵			
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	福岡県 同和問題啓発強調月間						
事業の対象	町民						
事業の目的	住民一人一人が同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を自らの課題としてとらえ、あらゆる差別を許さない意識の徹底を図り、明るく住みやすい町をつくる						
実施期間	開始年度	平成 25 年度から					
	終了年度	平成 年度まで					
事業の内容	町人権・同和問題講演会の開催 各種人権問題講演会及び研修会への参加促進 学校人権教育研究会への助成						
目的達成の指標	人権・同和問題講演会参加人数						
	区分	年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目 標		人	200	200	200	
	実 績		人	209	212		
指標設定の考え方	人権・同和問題講演会に参加することによって、町民一人一人の人権意識の向上へつなげてもらうことを目的とする。						
事業遂行時懸案事項等	予算枠が限られている中で魅力ある講師を呼ぶことが難しい。また、PTAだけでなく一般の町民が興味を持ってもらえるような講師を呼ばなければならない。						
事業実施時懸案事項対応等	予算枠は基本的に毎年度変わらないため、予算内で招聘可能な講師の情報収集及び、講演会のポスター作成などによる周知を図る。						

CHECK(評価)

自己評価	評価者	小野 友輔
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	C
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	2	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	1	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

LGBTなどの新しい人権問題が定義されている中で様々な人権問題を取り上げ啓発を行うことによりすぐに効果は見られなくとも町民の人権問題に対する意識向上に繋がる。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

7月実施している人権・同和問題講演会において、町民に分かりやすい、そしてこれまで扱っていないテーマの講演会を行う必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	江上 智恵
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。		4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。		3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。		3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。		3	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。			
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		4	C
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		1	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。		4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。		3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。		3	
②効率性			
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。		3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。		3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。		3	
③公平性・透明性			
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)		4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。		3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。		4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

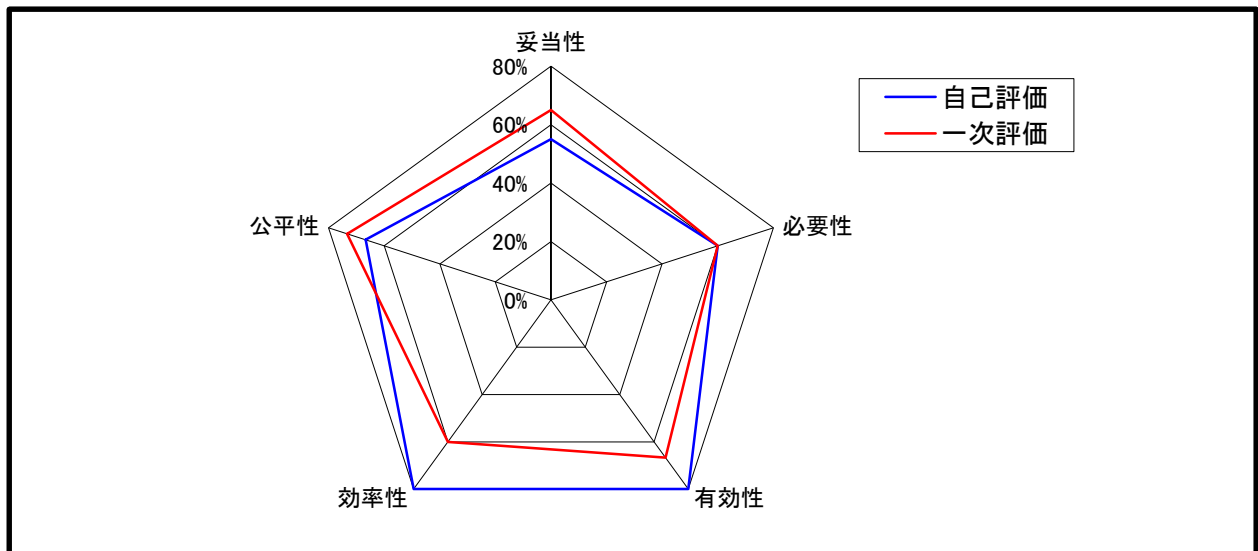


見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

講演会や啓発運動など毎年恒例の事業については問題なく実施されている。ただし、毎年同じような講演会だけで住民の意識向上が図られているかなどの疑問もあるため、今後については、住民参加型のワークショップなど取り組み方法についても工夫をこらし、女性差別なども含め人権問題を自分の問題とする意識づけについて改善できることを期待したい。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	久芳 義則
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

住民が自ら考え、人権意識を持つような事業展開を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
 月 日
 までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
 月 日
 開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

経営者会議の評価

--